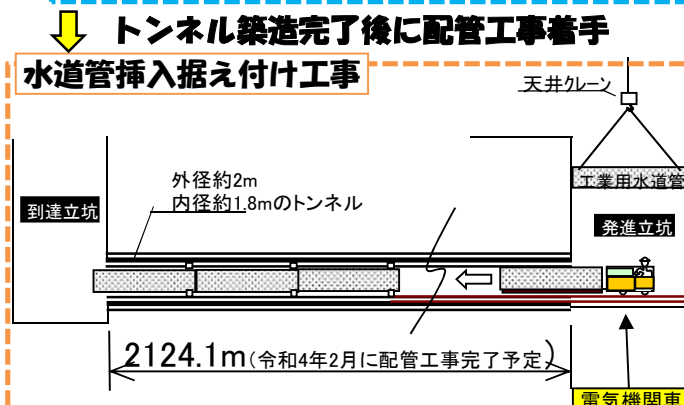
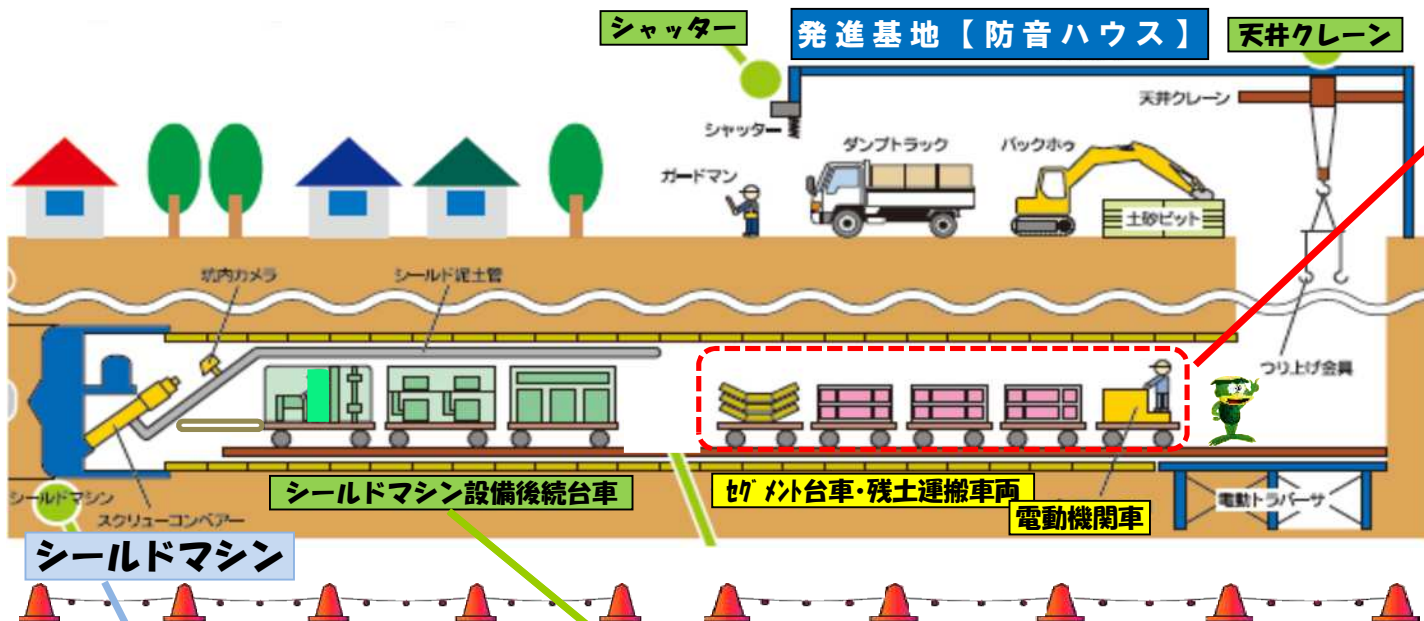


泥土圧式シールド工法

※以下は、シールド工事の全体概要を理解していただくため、工事の流れを示したイメージ図です。

「シールド工法」は、シールドマシンという機械で地中を掘り進め、掘った周りの土が崩れてこないように鉄でできたリング（セグメントといいます。）を組み立ててトンネルを作り上げていく工法です。

この工法は、地面を掘り起こすことなくトンネルが作れ、トンネルの中に水道管を配管することが可能なため、交通規制をできるだけ少なくして工事することができます。



水道管は大きくて重いので、電気機関車で、所定の位置に運び、溶接により接合します。

